

平成 27 年度 柏市公共施設等総合管理計画 「施設白書編」



平成 28 年 3 月



目次

第1章 はじめに	1-1
1-1 背景	1-1
1-2 目的	1-1
第2章 柏市の概要	2-1
2-1 市の概況	2-1
2-2 人口の推移・将来予測	2-5
2-3 財政状況の推移	2-6
2-4 本白書の対象施設	2-10
2-5 公共施設の保有状況	2-11
2-6 人口と公共施設面積の比較	2-13
2-7 将来のライフサイクルコスト	2-16
2-8 柏市の概要から見た課題	2-18
2-9 インフラ概況	2-19
第3章 施設用途ごとにみた現状	3-1
3-1 01 集会施設	3-6
3-1 02 文化施設	3-23
3-1 03 交流施設	3-28
3-2 01 図書館	3-30
3-2 02 公民館	3-40
3-2 03 博物館等	3-45
3-2 04 その他社会教育施設	3-49
3-3 01 スポーツ施設	3-51
3-3 02 レクリエーション施設	3-67
3-4 01 産業系施設	3-71
3-5 01 学校	3-76
3-5 02 その他教育施設	3-113
3-6 01 保育園	3-117
3-6 02 幼児・児童施設	3-129
3-6 03 幼児・児童福祉施設	3-153
3-7 01 高齢者福祉施設	3-158
3-7 02 障害福祉施設	3-169
3-7 03 保健施設	3-175
3-7 04 福祉施設	3-179
3-8 01 医療施設	3-185
3-9 01 庁舎等	3-188
3-9 02 消防施設・01 消防庁舎	3-204

3-9 02 消防施設・02 消防団器具置場.....	3-214
3-9 03 環境施設.....	3-218
3-9 04 防災施設・01 防災会館.....	3-224
3-9 04 防災施設・02 防災備蓄倉庫.....	3-226
3-10 01 公営住宅.....	3-228
3-11 01 公園.....	3-235
3-12 01 供給処理施設.....	3-244
3-13 01 その他施設.....	3-249
3-14 01 未利用施設等.....	3-266
3-14 02 廃止予定施設.....	3-269
第4章 地域別にみた現状と課題.....	4-1
4-1 圏域構成と地区別公共施設配置状況.....	4-1
4-2 地区別の人口構成と公共施設保有量.....	4-8
4-3 北部1地域の現状と課題.....	4-13
4-4 北部2地域の現状と課題.....	4-17
4-5 中央1地域の現状と課題.....	4-24
4-6 中央2地域の現状と課題.....	4-31
4-7 南部1地域の現状と課題.....	4-40
4-8 南部2地域の現状と課題.....	4-48
4-9 沼南地域の現状と課題.....	4-52
第5章 公共施設等に係る課題の整理と今後の取組.....	5-1
5-1 公共施設等に係る課題の整理.....	5-1
5-2 今後の取組.....	5-1

第1章 はじめに

1-1 背景

本市は、昭和29年の市制施行当初5万人弱の人口でしたが、昭和32年・39年に入居が開始された光ケ丘団地・豊四季台団地の造成、昭和44年に施行された「都市再開発法」第1号に指定された柏駅前再開発事業の開始、また、平成17年の沼南町との合併による市域の拡大およびつくばエクスプレスの開業などにより、首都圏の主要なベッドタウンとして着実な発展を遂げ、市制施行後60余年が経過した現在では、40万人を超えるまでに至りました。このような人口増加と併せて、市の賑わいも形成されています。

しかし、未来を見据えると、少子高齢化と人口減少が加速していく時代が到来しつつあり、人口も経済も“右肩上がり”の時代における拡大基調を前提としたまちづくりの考え方を一つ一つ見直さなければならない時期にあります。

公共施設等においても、柏市では高度経済成長期から昭和50年代に整備されたものが多く、それ以前に整備されたものも含め、今後は、一定期間に大規模改修や建替えが集中することが想定されます。さらには、少子高齢化が一層進み、人口全体に対する高齢人口の割合が上昇する一方で、生産年齢人口と年少人口の割合が低下することから、将来的な財源の不足や余剰施設の増加が想定されます。限られた経営資源の中で、公共施設等によるサービスを将来にわたり持続的に提供するためには、財政状況や社会情勢の変化を考慮しながら、公共施設等の全体を適正に管理していく必要があります。

本市では、公共施設等を市民の貴重な資産と捉え、市民と問題意識を共有し、市民とともに将来の公共施設等のあり方を検討してまいります。

1-2 目的

上記の背景を踏まえ、柏市第五次総合計画では、「公共施設等の最適化」を施策として掲げ、「公共施設等マネジメントの推進」に重点的に取り組むこととしています。柏市公共施設等総合管理計画「施設白書編」は、その取組の出発点となるものであり、次の目的により策定するものです。今後、柏市では、本書で明らかとなった課題を解決するため、全庁的な視点で将来の公共施設等の望ましいあり方を検討していきます。

(目的)

- ・ 今後、市民とともに公共施設等のあり方を検討していくにあたり、公共施設等の設置目的や利用実態、コストなどの現状を分かりやすく「見える化」し、広く市民に知っていただく資料とすること。
- ・ 柏市公共施設等総合管理計画「基本方針編」を策定するにあたり、現状を把握する資料として活用すること。

なお、柏市では、公共施設等の総合かつ計画的な管理に関する基本的な考え方をまとめ、平成28年度に柏市公共施設等総合管理計画「基本方針編」を策定する予定です。